

記事を読んで、問いに答えましょう。

2023年4月29日朝刊中部版

自動運転、初の実証実験

静岡市と静鉄など 6人乗り低速EV



6人乗り低速電気自動車を走らせた実証実験

—静岡市葵区

次世代交通サービス「MaaS(マース)」の導入を目指し、静岡鉄道や静岡市などをつくる官民組織「静岡型MaaS基幹事業実証プロジェクト」は28日、市内初となる自動運転の実証実験を葵区の駿府城公園周辺で開始した。5月10日まで。

市街地走行の課題抽出

市歴史博物館と静岡浅間神社内の大河ドラマ館、浅間通り二番街を結ぶルートを設定し、最高時速19km/hの6人乗り低速電気自動車(EV)を走らせる。歩行者や自転車が行き交う市街地走行の課題を洗い出す。周遊観光の交通サービスや公共交通の担い手不足解消の可能性も探る。

初日は難波喬司市長が一部区間で乗車体験し、市民文化会館に設けた自動運転のコントロールセンターを視察した。終了後、難波市長は「快適な乗り心地。交通面、観光的にも面白い」と感想を述べ、自動運転の研究を進める県とも連携していく考えを示した。

実証実験の運行時間は午前11時から午後5時まで。利用無料。市公式LINE(ライン)のアカウントから乗車予約を受け付ける。

(政治部・鈴木文之)

①「MaaS(マース)」とは何を指しますか。

(**次世代交通サービス**)

②記事では、「どんな自動車」を、「どのように走らせる」実証実験を紹介していますか。

例 「低速電気自動車(EV)」を「自動運転で走らせる」実証実験。

③30年後の公共交通はどのように発達していると思いますか。記事を参考にして、あなたの考えを30字以内にまとめて書きましょう(句読点を含みます)。

例 ・快適な乗り心地でスピードが出る電気自動車の自動運転になる。(29字)**・自動運転の空飛ぶ車が行き交い、自分の好きな場所で乗降できる。(30字)**

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢 和宏

(小学校高学年～中学校／社会、技術、総合)